



12月になりました。終業式までの残りの日々、2学期のまとめをしていきましょう。中学3年生は入試の季節が近づいてきました。今年からWeb出願が導入され、それは今月からすでに始まっています。いつもと違った、少し緊張感のある年末年始を過ごすことになるかもしれませんね。

～愛媛県立高校の入試日程～

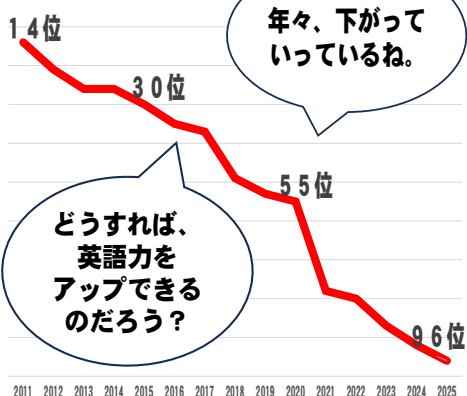
	Web出願入力	出願受付	試験	合格発表
特色入学選抜入試	12/1～1/20	1/13～20	1/30	3/18
一般入試	1/6～2/16	2/9～16	3/5, 6	

＊私立高校（済美、帝京第五、聖カタリナ、新田、松山東雲、聖陵、松山学院・・・）の推薦入試は1/15、一般入試は2/4, 5（帝京第五は2/4のみ）にあります。

国際語学教育機関
「EFエデュケーション・
ファースト」調査
(2025年)



日本人の英語力、96位



英語を母国語としない123か国（地域）のうち、日本人の英語力は96位、アジア25か国（地域）では17位で「非常に低い能力レベル」に分類されました。今回は「読む」「聞く」に加えて、新しく「話す」「書く」の成績を加えたそうです。左のグラフは2011～2025年までの日本人の英語力の順位を示しています。ちなみに、1位はオランダ、2位はクロアチア、3位はオーストリアでヨーロッパの国が上位を占めています。アジアではマレーシアがトップで24位、フィリピンが28位、韓国が48位でした。

高校入試に備えて～山本遥大さん（岩松教室中学3年生）

僕は勉強が苦手です。だから、土曜塾に入るまで勉強から逃げていました。だけど、土曜塾に入ってから、自分のペースに合わせて学習できたり、分からないこともとても分かりやすく先生が教えてくださって、少しだけ勉強に対しての気持ちが変わりました。ワークを解いて分からなかった所はしっかり聞く。学校でもこれを意識しました。

でも、足りない部分もまだまだあります。得意教科ばかりして、苦手科目をやらなかったり、ワークの答えを見てしまったりしました。でも、最近分かる問題が増えてきました。凡ミスをしないように字を丁寧に書いたり、一目見て分かるように複数の色を使ってノートをまとめたり、いろいろ工夫しました。先生の余談でも役に立ちそうなことをノートに書いたりしました。

最後に、最近インフルエンザが流行っているため、体調に気をつけて生活したいと思います。本番に向けてがんばります。

大塚哲哉先生（鶴島教室）

もう少し早く、スイッチ入れていれば

皆さんは、テストや試験前に、もっと早く試験勉強を始めていればよかったと後悔した経験はありませんか。私が中学校の頃の失敗は、この後悔を何度も繰り返したことです。そのうえ、効率が悪く暗記に頼った勉強をしていたような気がします。

× ひたすら「書いて覚える」暗記

試験前は、教科書を読み、重要な言葉を何度も書いて覚えこむことで満足していた。

× 学習は後でまとめてする。

日頃は宿題だけをして、学習したことの復習などは試験前にまとめてする。

× 苦手科目は後回し

自分が苦手な教科の学習はなかなかしなかった。その日の授業で分からなかったことを放置していた。

うーん、これってだめじゃんという感じですね。

中学の頃は、テニス部でした。3年の時、総体が終わってから、やっと高校受験のための勉強を始めました。**毎日、午後5時までに家に帰り、午後10時まで睡眠をとり、風呂と食事。11時ごろから朝の4時ごろまで勉強という毎日でした。**高校受験が迫ってくる中であせって勉強しながら、中学1年からしっかり勉強していたら、こんな生活しなくてもよかったのにと後悔この上ありませんでした。

そうです、その時思ったのが、「**中学1年のときから、1日30分でも1時間でもいいから、習ったことの復習を教科書や問題集などできちんとしておけばよかった。毎日、コツコツと習った内容を忘れないうちに復習して、しっかり自分のものにしておけばよかった。**」ということでした。

まあ、時間は戻らないし、私の年になってこんなこと言っても、もうしかたないことではありますが、皆さんには、まだまだ時間があります。今からでも、中3の時の私のように後悔しないために、自分で内容と方法を工夫して毎日コツコツ勉強を始めてください。